国際的な車両認証制度(IWVTA*)の実現

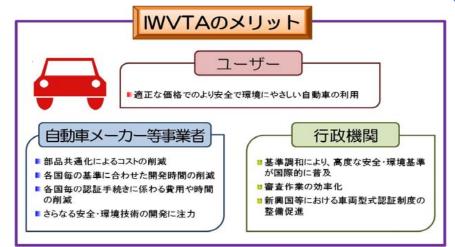


1. IWVTAの概要と期待される効果

○1958年協定に基づく自動車に係る認証の 相互承認を「装置単位」から、「車両単位」 へ発展する制度。



〇基準調和及び認証の相互承認により、設計仕様の統一や 部品の共通化を通じて、開発・認証・生産コストが低減。 (XIWVTA: International Whole Vehicle Type Approval)



2. 経緯と今後の展望

2007年11月 国連の自動車基準調和世界フォーラム(WP29)においてIWVTA創設を提案。

2009年11月 IWVTA創設の提案を満場一致で可決。

2014年 3月~11月 IWVTAの対象となる基準など具体的枠組みを議論し、基本合意。

2015年 1月(日本開催) 具体的枠組みの詳細について議論予定。



2016年3月のIWVTA創設に向けた最終調整段階に入る。このため、各国と最終結着に向けた意見 交換を行い、具体的枠組みの内容を固める予定。